

道路除雪の疑問 Q&A

Q 家の前に寄せられた雪は、除雪してくれないの？

A 自宅前の雪はこぼれ雪です。皆さんで片づけをお願いします。

限られた時間で長い距離を除雪するため、皆さんの自宅前に雪をこぼすことがあります。ご理解とご協力をお願いします。

屋根から落ちた雪の片付けは、原則として家屋の所有者が行うことになりますので、併せてご理解とご協力をお願いします。

Q なぜ、除雪が遅れることがあるの？

A 路線が多く、除雪距離も長いので、作業に時間がかかるからです。

本町の除雪距離は全体で約245km(本町から皇居までの距離に相当)と長く、除雪車1台が複数路線を担当しています。

道路は、直線だけでなく、狭い場所や雪押場のない箇所、路上駐車などの障害物があるため時間がかかります。

Q なぜ、オペレーターは高齢の人ばかりなの？

A 若い人もいますが、高齢の人が多いのが現状です。しかし年配者は、経験豊富で、除雪技術があります。

オペレーターの平均年齢は年々上昇しており、今年度は平均58歳となりました。最高齢は74歳です。

高速道路や国・県道の除雪作業に比べ、町道は狭く住宅が隣接しているなど、除雪作業が難しいため、応募者が年々減少しています。

Q いつ、除雪作業を行っているの？

A 午前2時頃から日中にかけて除雪しています。

午前0時から午前2時頃にかけて路面状況を確認し、必要に応じて道路除雪を行います。

昨シーズンのように降雪量が多い場合には、まずは集落から幹線道路(国道、県道)まで車両1台分の除雪作業を行い、その後、拡幅除雪を行います。



道路脇の雪を除雪し幅員を確保

ご理解ください！
猪苗代町の除雪状況

次のような状況により、除雪作業に時間がかかったり、ザケ雪が残ったりすることがありますので、ご理解をお願いします。

建物が多く、住宅が隣接している

道路上の雪を住宅や歩行者に注意を払いながら、除雪車が抱えて雪押場まで運びます。

また、建物が道路に近接していると、除雪をした際に、雪がこぼれてしまうことがあります。

除雪の問い合わせは建設課へ

昨シーズン、除雪作業中のオペレーターに問い合わせをする人が多くいました。このことで、作業が止まり、除雪が間に合わないことも多くありました。オペレーターは昼夜を問わず作業を行っています。除雪を時間どおりに完了させるためにも、問い合わせは建設課をお願いします。

ついでに

特集 安心して暮らせる冬の交通確保のために

道路の除雪にご協力ください

今年の2月9日に、統計開始以来、歴代4番目となる積雪深を記録した猪苗代町。町では除雪体制を整え、道路状況に応じた除雪作業を行っています。効率的な除雪作業を行うため、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

●問い合わせ先 建設課 建設係 ☎(62)2118

猪苗代町の道路除雪

町では、車や歩行者の安全な通行に支障が出たり、困難となることが予想される場合に、町道の除雪を行います。

町道除雪の出動基準

原則、路面積雪が10cmを超える時に出動します。
※大雪警報などの気象予報が発表され、車や歩行者の通行が困難と予想される場合は、10cm未満でも出動します。

除雪の作業内容

▶新雪の除雪…道路上の新雪を除雪車が雪押場へ運びます。

▶路面の平坦性の確保…圧雪※1やザケ雪※2により、走行性が悪化した道路を通行しやすいように除雪をします。

▶雪の運搬…拡幅が難しくなった場合やその恐れがある場合に、雪押しをした雪を排雪場所へ運び出します(排雪)。

▶路面凍結防止剤の散布…路面凍結により交通障害が発生する恐れがある区間に、凍結防止剤を散布します。

※1 圧雪…路面上の積雪が、車などの通行により踏み固められた状態のこと。

※2 ザケ雪…気温の上昇により圧雪が緩み、ザクザクした状態の雪になること。

除雪の優先順位

通学や通勤、バス路線などの幹線道路や集落間を連絡する路線を中心に、午前7時までの除雪完了を目指し実施します。

町道の除雪方法

基本的に、路面に積もった雪を除雪車が雪押場へ運ぶ「かきわけ除雪」を行います。



道路に積もった雪を除雪している様子



でこぼこの路面を平らにしている様子

町民の皆さんの協力が必要です

守ってほしい 除雪仕の掟

屋根からの落雪処理にご協力ください

屋根から落ちた雪を片づけるのは、原則として、家屋の所有者になります。そのままにしておくと、交通の妨げとなるだけでなく、歩行者にとっても大変危険です。

側溝に雪を捨てないでください

側溝に雪を捨てると、詰まったり、側溝の水があふれる原因になります。
※町が流雪溝として整備した側溝は、地区のルールを守り利用してください。

私有地の雪を道路へ出さないでください

私有地の雪を道路へ出すと、凸凹となり、車両や歩行者の通行の支障や、スリップ事故の原因になります。それが原因で事故が発生した際には、その人の責任になります。

道路に張り出した庭木の枝払いにご協力ください

庭木の枝が道路上に張り出していることで、除雪作業の支障となり、除雪ができなくなる場合があります。

除雪でこぼれた雪の片付けにご協力ください

限られた時間で長い距離を除雪するため、皆さんの自宅前に雪をこぼすことがあります。

路上駐車はしないでください

路上駐車は違法です。たった1台の違法駐車により、区内全体の除雪ができなくなる場合があります。

流雪溝の蓋は必ず閉じてください

流雪溝の蓋を開けたままにしておくと、除雪の支障となるだけでなく、歩行者が落下する危険や、蓋が破損する原因になります。

作業中の除雪車に近づかないでください

除雪車両は大型で死角も多く、視界が悪い状況で作業をしているため、歩行者に気づかないことがあり、大変危険です。

大雪時の不要不急の外出は控えましょう

大雪の際の外出は危険です。また、交通渋滞になる可能性がありますので、情報を確認し、時間に余裕を持った行動をお願いします。

安全運転とゆずりあいをお願いします

雪道での車の運転はスピードを控えましょう。消雪道路では、水はねの原因になります。

除雪オペレーターの仕事とは



除雪オペレーター 佐藤 一哉 さん (31歳)

除雪オペレーターになったきっかけを教えてください

猪苗代にUターンしてきて、勤め先の農業会社の社長に町のために働いてみないかと誘われ、除雪車もカッコよかったので、やってみようと思いました。

除雪作業で大変なことは？

狭い路線を任せられているため、塀やフェンスなどの障害物や、時には路上駐車車をよけながら除雪することです。夜間帯の作業になるため、視界も悪く、常に集中して除雪しています。

除雪作業のやりがいとは？

作業を終えて車庫に戻る時に、通学中の子どもたちが除雪車に向かって、「ありがとう！」と大きな声であいさつしてくれることがとてもうれしいです。

また、通行しやすくなった道路を見た時に達成感を感じます。

気を付けていることや意識していることは？

皆さんが安全に通行できるように、丁寧な作業を心掛けています。

また、私が担当している路線は、通学路になっていて、子どもたちや車両の往来が多いので、周囲の安全を確認しながら除雪作業をしています。

町民の皆さんへ一言

道路の近くに物を置かないようご協力をお願いします。また、危険ですので、除雪中の機械に近づかないようにしてください。

最後に、除雪オペレーターの中で私が一番若い状況が続いています。先輩方から技術

を学ぶ事は良い経験ですので、ぜひ一緒に働いてみませんか。

町除雪担当者より

建設課 遠藤 勇人 主査



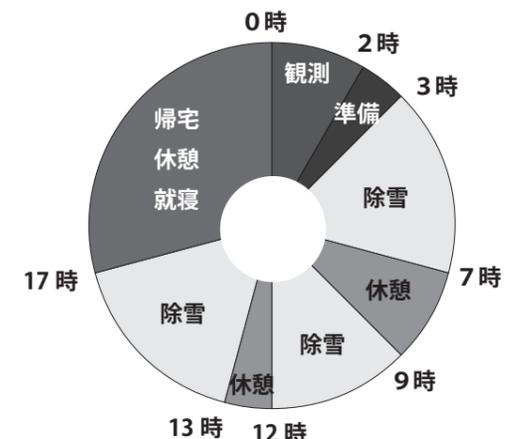
除雪オペレーターの仕事は厳しい寒さの中、昼夜を問わず長時間の作業を行うため、とても過酷ですが、私たちが安心して安全な生活ができるよう、頑張って作業をしています。

その一方で、町や県、国などの行政による除雪事業は、年々作業員の高齢化や人口減少などで厳しさを増しています。除雪事業を維持していくためにも、引き続き町民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

除雪オペレーター 佐藤さんの1日



未明から始まる除雪作業



「LINE」で大雪情報を配信しています

猪苗代町住民向け情報配信として「LINE」で、大雪警報などの気象情報を配信しています。メールで受け取ることもできます。登録は、QRコードからお申し込みします。

▼問い合わせ先
 総務課 防災情報係
 ☎(62) 2111

道路の除雪などに関する問い合わせは建設課をお願いします

除雪オペレーターは、時間通りに除雪を完了できるよう作業をします。そのため、除雪に関する問い合わせは建設課をお願いします。

▼問い合わせ先
 建設課 建設係
 ☎(62) 2118